



第18巻 **スーパーロボット大戦**
—洗脳の欲望—

AI Link!! SRW comics



SRW

Super Robot Wars

第一話

「洗脳の欲望」

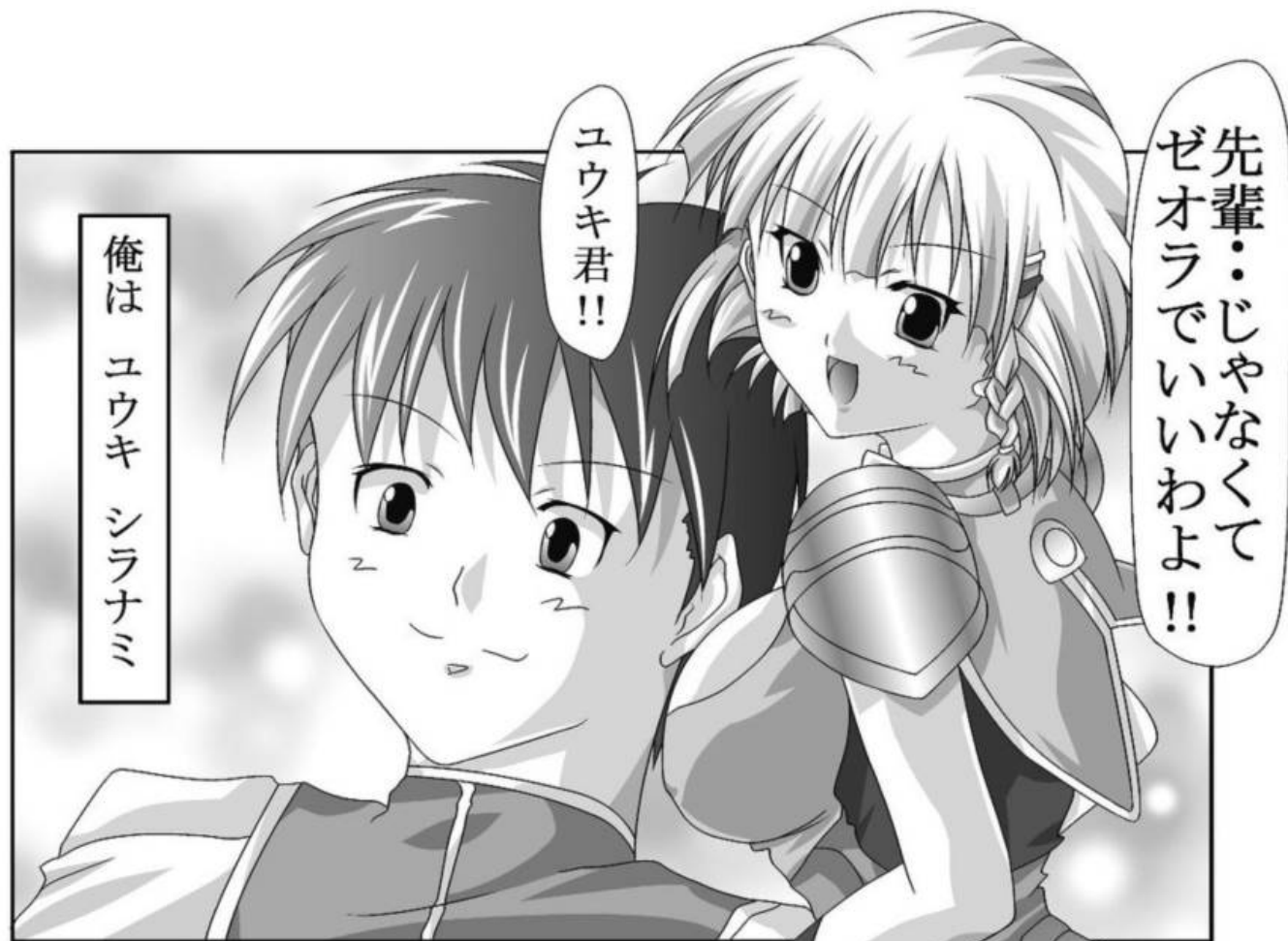
第二テスラ研究所

あっ先輩!!

トオオオ

いやーさっきの戦闘
すごかったですよ!!

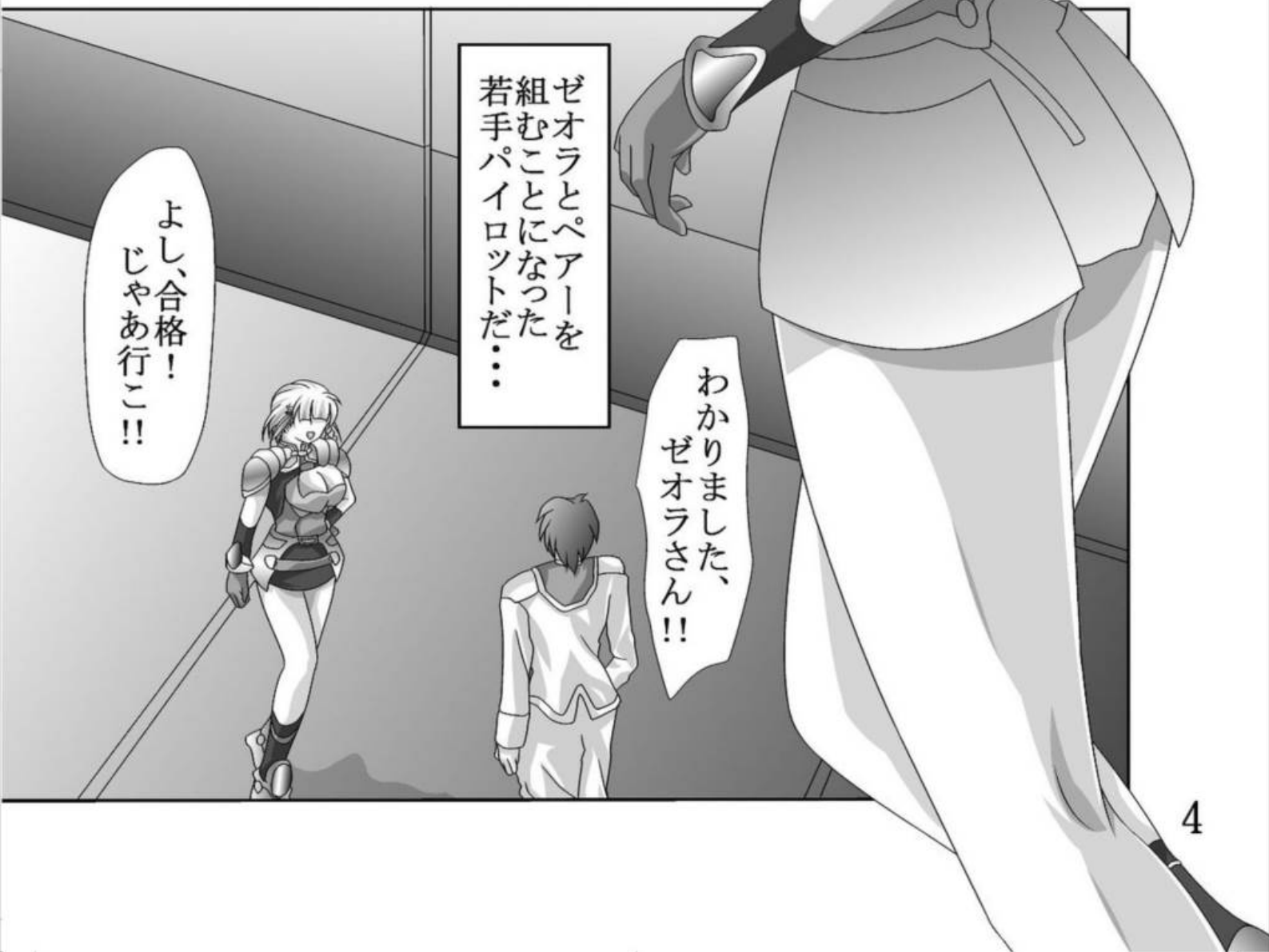
まさか先輩と一緒にのペアーが
組めるなんて最高です!!



俺は ユウキ シラナミ

ユウキ君!!

先輩・じやなくて
ゼオラでいいわよ!!

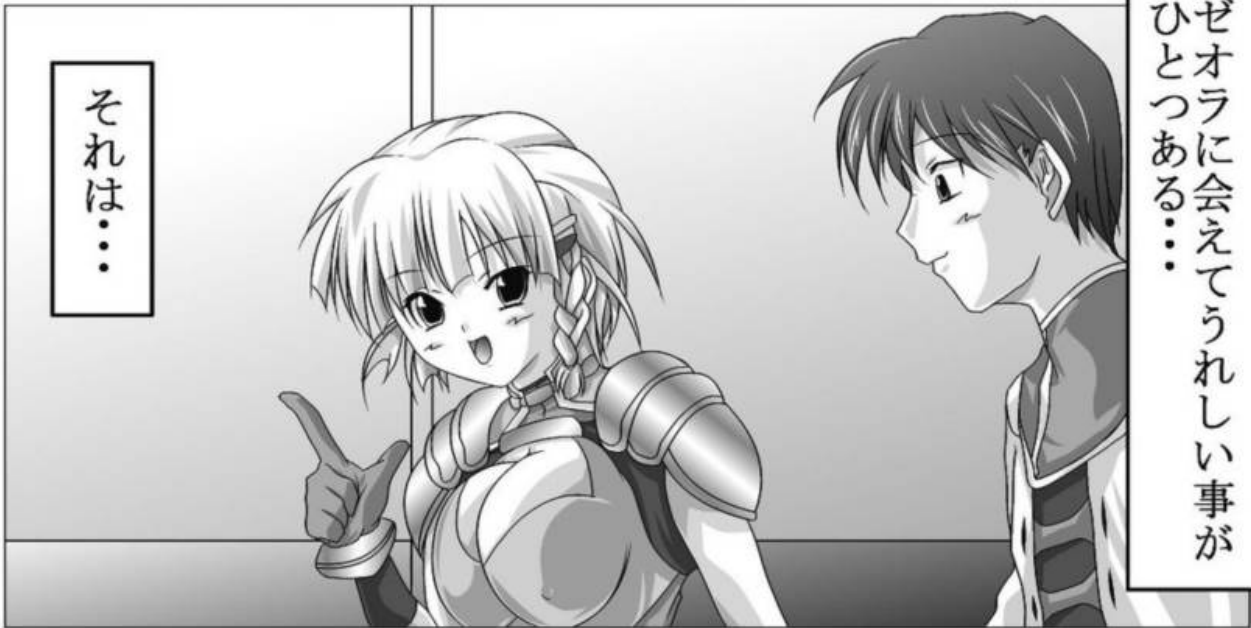


よし、合格!
じゃあ行こ!!

ゼオラとペアーを
組むことになった
若手パイロットだ...

わかりました、
ゼオラさん!!

俺がゼオラに会えてうれしい事が
もうひとつある…



それは…



いの…

体…!!

キーン

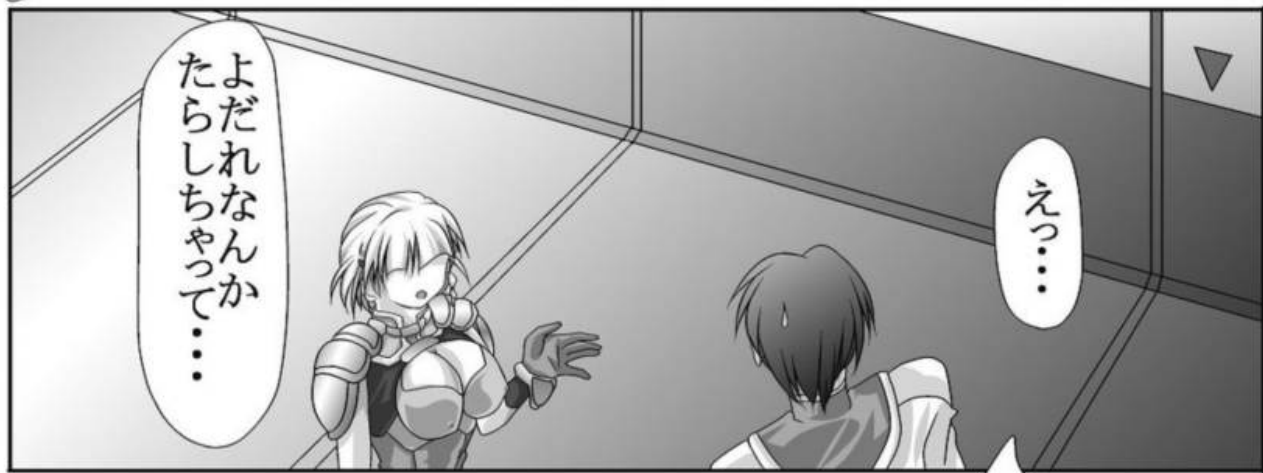


ど・どうしたの？

ゆ・ユウキくん？

たまんないよな

えへ



よだれなんか
たらしちやって...

えっ...



あっあぶね
スケベ顔
丸出したっ！

いやっ
な・なんでもないよ



ん？

そう…でもね…



隠し事はなしだからね！

私たち パートナーなんだから！！



あっ…は…はい…



か…かわいいっ



パートナーなんだから
信頼関係が深く
なりさえすれば…



ねっ♡

そ…そうだ…
まだチャンスは
いくらでもある…



オレのモノだ!!



ゼオラは…



アラド!!

久しぶり!!

よっ!!
ゼオラっ!!

ん!?

えっ...ア...



会いたかった!!

アキ

はは
そんな
に抱き
つく
なっ
てー




そ
の
胸
の
痛
み
は
い
っ
た
い

アキ




え?
な
ん
な
ん
だ
?
こ
ん
な
急
な
展
開
は


心
配
し
た
ん
だ
か
ら



そういうえばコイツ
知ってる……



た、たしか
前対戦の時
ゼオラの元
パートナー
だった
ヤツだ!!



そ……それに
恋人同士だったと聞く……



ああ……ゼオラ……

いつ地球に？

昨日かな……

・・・？



あつユウキ君…
私達これから用が
あるから先にあがっていいよ

えっ…は…はい…



今のだれ？…

私の新人
テストパートナーよ

ふん



それよりさくぜオラ
後で抱かせてくれよ
そのムチムチな体

もう相変わらずね
アラドは

でもいいよ

ホントに
やったぜ!!

な...なんだよ...
それ...!!

はあ...んん...

う...あん...

な...何とか
しなければ...

くそー!!

あのムネも尻も全部
あいつにとられるのかよ...

ん!!

どうした？
何をうろたえている若いの…

えっ…

あつあなたは
ケ…ケンゾウ博士!!

これを持って行け…

え…と…突然に…
な…何ですかこれ…

簡単な話…
相手を自分の思い通りに
できる装置のようなものだ…

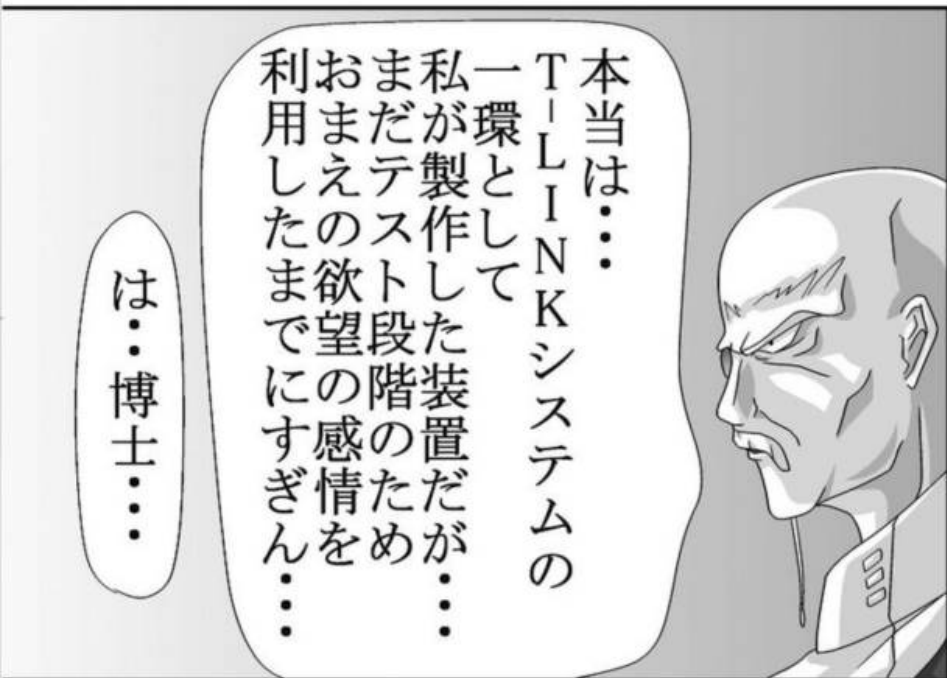
えっ!! マジで…
都合がよすぎるよ





本体の方に おまえの
耳に：もう一方の方に
女の耳につければ
意思伝達で
思いどおりになる…
無論：使うのか
どうかは おまえの
かつてだがな…

……はあ



本当は…
T-1 LINKシステムの
一環として
私が製作した装置だが…
まだテスト段階のため
おまえの欲望の感情を
利用したまでにすぎん…

は…博士…



し：しかしこんな
すごい物をなぜ オレに…



相手に取り付けるのに
困難だったら
睡眠スプレーを使え…

さすが！コワイ顔だけに……
じゃなかった……
すげーぜ！博士！！

誤解するな……
私はただ適したサンプルが
見つかっただけの事だ
それ以上の感情はない……
それでは結果を
期待している……

おつと……ちなみに
この装置……

一回洗脳すると
もとには戻らんからのー

その事を
理解しておくんだな……
じゃあ 私は失礼する……

！！

イッシュー

ここが私の部屋よ
あがつて……

ああ……

ト……

さっき私……
立ちくらみしたけど……
アラドは大丈夫？
疲れてない……？

おいおい オレは
アラドじゃないだろ
間違えるなよな

キラッ

^^……

あつ そうだったね！
ごめんなさい……

ユウキ……

大好き!!

：フフ：
そう：それでいいんだ……

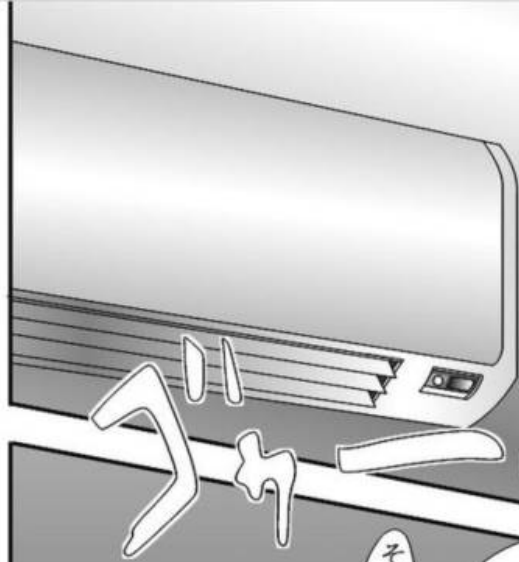
よっしゃー!! 本当によ
うまくいったぜ! この装置

オレさ……
ずっと我慢
してたんだ
けどさあ……
ぜオラ

抱かせるよ……
そのムチムチな体……

え……

フフ：そうだ：それが
一番の目的だから……



えっユウキ…
こんなに暑いのに
なんで暖房を…？



そ…そう？…んん

へへ…
それはね…
汗かいたほうが
又かいたほうが
気持ちいいだろ



はあ…ユウキ…

はあ…はあ…
だんだん暑くなってきた…
体中…はあ…汗でベトベトだよ



よっよし……
ま……まずは……
オレに
生まれのままの
姿を見せてくれ……

う……うん……

ハア……ハア……
ユウキ……んん

うひゃー爆乳だぜ!!
へへ……アラドめ……
ざまーみろ!!
ぜオラは身も心も
オレの物になったぜ!!

よ…よろし
まずは…
そのムネで…

ムネで
しごいてくれ…

う…うん…

っ…ついにゼオラとの
爆乳パイズリが体験できる!!

んあ!!

ズルン



あぁ…ん

ガッ

あつくう



はむ…ちゆる…

ん…んあ…

はぁ…ん

くうー汗でヌルヌルして…
き…気持ちいい…んあ…くう

キル



う…あぁ…
で…出る!!

ゼ…ゼオラっ!!

ああん!!

はあん…は…あ

くう…
き…気持ち…いい…はあ…

はあ…ユウキ…

ああ!!

もう今日は
帰えさないんだから!!

我慢できなくて……
アソコがほしいって
言ってるの……

わ……わかった……んん

だから……ユウキの……
入れて……お願い!!

ゼ……ゼオラが積極的……
これも装置の影響か!?

ゼ……ゼオラ!?

うっぜー：ゼオラ！！

はあくんんあ

くう！！

気持ちいい：よ！！

あはあいいっん

あっあっ！！

んんはあ



あ…あつ
んん…くう

はあーああん!!
くうつあつあ…ん!!



う…ああ
イ…イキそう!!

うあつ…もう…出る…
で…出るう!!
ん!!

あ
あつん!!

もっとして!!
ユウキの精子……
残らず全部ほしいの!!

ググッ
うあ!?

ハア……ハア……
ユウキ……もっと……

んはあああん
好き……大好き!!

ああ……ぜ……ぜオラ!!

し……しほり取られる
もう……残りの精子……
全部だすよ……!!

うん!!
きて……ユウキ!!

チア
ググ
ググ

ググ
ググ

ググ
ググ



あああ
熱い
いい
いい
!!

くう!!

ゴッ
ゴッ
ゴッ



んあ…はあ…
はあん…はあ…

だあ…はあ…はあ…




んん…

ん…ああ…


ユウキ…もっと…
もっと精子だして…
もう…
逃がさないから

うう…もう…
だめ…だ…はあ…

…フフ




どうやら初期段階は
成功したようだな…
あのユウキという男は
洗脳の欲望が強すぎた
ために装置が破損して
制御が利かなくなつたが
問題ないか…
あの二人には悪いが…
死ぬまで快樂に朽ち果て
しまふしかないな…




しかし研究には…
犠牲が付きもの…

いずれは
この装置で
私の奴隷ハーレムの
夢が叶う…フハハ!!



あ…んん…お父様…



ん？そうか…
まだ実験の
途中だったな…
奴隷犬一号…

はい：アヤは：はあ：
お父様の奴隷犬です：
だから：もつと：
イジメぬいてくださいいいい……

ふふ：そう焦るな……
これからが本番だからな……
いずれはここを
奴隷ハーレム小屋にして
いろはいろ調教してやる：フフフ……

んんー！！
オレは いったい
どうなるんだよー

END

第二話

「後書き」

今回第二作目の
作品となるAI Link
ですが、いかがでした
でしょうか…

やっぱりマンガは
同じキャラをいくつも
描いて、なおかつ
動きや表情も場面に
よって変えていかなければ
ならないので疲れます…
でも完成した時の嬉しさは
かくべつです。

これからもAI Linkは
頑張って同人誌を
描いていきますので
応援のほどを
よろしく願います

P.N ちよりん



—SRW—

最終話 「奥付」

発行サークル AI Link

制作者 ちよりん

18歳未満購読禁止

SPERM ROBOT WAR



A. I Link

第18卷 スパロボット大戦
—洗脳の欲望—